



ベトナム証券市場ニュース 6月2日

VN 指数は下落圧力に押されながらも上昇 (VN-Index +0.28%)

- 6月最初の取引日となった本日のVN指数は下落して寄り付いた。先週金曜日の軟調な米国市場が影響した。
- 新たな資金の動きは不動産セクターの中小型銘柄に集中したが、主要大型株に売り圧力がかかり、指数は引き続き下落した。
- 午後2時ごろからは一転して堅調な相場となり、新規資金の流入が上昇を加速させた。
- 不動産セクターの売買が活発であり、PVD (+4.36%)、BSR (+3.47%)、PLX (+3.19%)といった石油ガスセクターと共に相場全体を押し上げた。
- 201銘柄が上昇、125銘柄が下落、44銘柄が変わらずとなった。
- 売買代金は約7%減の20.9兆ドンとなった。

VN30 は引き続き相場全体を下押し (VN-30 -0.04%)

- 大型株で構成されるVN30指数は16銘柄が上昇、13銘柄が下落、1銘柄が変わらずとなった。
- VJC (+2.87%)、STB (+2.7%)、GVR (+2.09%)などがけん引した。
- 一方、VRE (-2.91%)、MWG (1.77%)が足を引っ張った。

セクター・個別株の動き

- CMG (+2.06%)は昨日、チン首相同席の中で the CMC Creative Space Hanoi (CCS Hanoi)プロジェクトを開始した。同プロジェクトには3億ドルの投資が予定され、技術センターとしてのみならず、データセンターや研究・研修施設としての側面も期待されている。

- HVN (+0.8%) は昨日、ホーチミン市からデンパサール（インドネシア）への新たな直行便路線を就航させた。これは同社がインドネシアとの間で開設する 2 つ目の直行便路線であり、両国間の観光需要の増加に対応する。
- 外国投資家は 2,114 億ドンを売り越した。最も大きく売り越された銘柄は HPG (-0.78%) だった。一方、SHB (+1.11%)、EIB (+2.64%)、VIX (+1.83%) 買い越しを集めた。

ディスクレイマー

このニュースは、投資の参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的として作成したものではありません。投資に関する決定はご自身の判断でなされますようお願い申し上げます。このニュースは、信頼できると考えられる FiinPro という情報源に基づいて作成されていますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。このニュースは、Japan Securities Co., Ltd. (JSI)から直接提供するという方法でのみ配布いたしております。このニュースのいかなる部分も一切の権利は JSI に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。

JSI は、ベトナムの証券法に基づいて設立されたベトナムの証券会社であり、日本の金融商品取引法上の登録を受けた金融商品取引業者ではありません。